

報道関係各位

プレスレビュー開催のお知らせ

生きているミュージアム NIFREL

巨大アート空間がバージョンアップ 新『ワンダーモーメンツ』3月1日(水)誕生 2月28日(火)にプレスレビューを開催



大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」は、巨大アート空間「ワンダーモーメンツ」をバージョンアップし、2023年3月1日(水)より公開いたします。

「ワンダーモーメンツ」は、アーティスト・松尾高弘氏による、ニフレルのコンセプト「感性にふれる」を体現した神秘的な巨大アート空間です。1階と2階をつなぐホールに浮かんだ直径5メートルの球体と、足元に広がる直径8メートルの円形スクリーンに、水の彫刻や花木、宇宙など合計16の美しい映像作品が投影され、来館者に光のシャワーが降り注ぐ、ニフレルならではの特別な体験をお届けしています。

今回のバージョンアップでは、既存の映像に加えて新しい映像作品が登場するほか、お客さまが照らしたライトに反応して自然や都会の映像が浮かび上がる体験型アートエリアも誕生し、さらなる感性にふれる体験をお届けします。なお、バージョンアップの内容詳細は2月22日(水)にお知らせする予定です。



「感性にふれる」を体現したアート空間
「ワンダーモーメンツ」

プレスレビューのご案内

《開催日》2月28日(火) 9:30~11:00

一般公開に先立ち、プレスレビューを開催いたします。
ニフレル館長やアーティスト・松尾高弘氏への取材・質疑応答を予定しております。
ご希望の際は、下記までお知らせ頂きますようお願い申し上げます。
(2月27日17:00 受付 締切)

ニフレル PR・広報担当 田井、西前
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



松尾高弘氏プロフィール

株式会社ルーセントデザイン代表。EMISSONディレクター。
1979年生まれ、福岡県出身。九州芸術工科大学大学院修了。
映像、照明、オブジェクト、インタラクションと、美的表現による光のインスタレーションを中心に、自ら制作する映像やライティング、プログラミングなど、多彩な表現やテクノロジーによるアートワークを一貫して手がける。
自然界の現象と法則性、イマジネーションによる繊細な光の表現とエモーショナルな作品群によって、都市や商空間のパブリックアート、世界各国のエキシビション、ラグジュアリーブランドのためのアートワークなど、国際的に幅広く展開している。

2021年より、“Light Crystallized = 光の結晶化”をコンセプトとするブランド+アートスタジオ“EMISSON”を主宰。プリズムアートによるインスタレーションやインテリアアート、プロダクトなどを手がける。



《主な作品》

- ・「CONRAD OSAKA 常設プリズムワーク「AURA」
 - ・資生堂銀座本店 常設アートワーク「Mirrored Pieces」
 - ・ミラノサローネ(イタリア)2018年 KAWAI「Crystal Rain」
 - ・2020年 羽田空港国際線ターミナル「TOKYO AIR」
 - ・LA MER「Dreamscape」(上海)
 - ・2021年 PIAGET 銀座本店ショーウインドウ「#YourMagicTurn」
 - ・2022年 Shiseido S / PARK "Lights of hope"
- など

《主な受賞》

- ・DSA日本空間デザイン賞2016銀賞・2018銀賞・2018入選・2019BEST100(日本)
- ・iF DESIGN AWARD 2020 入賞(ドイツ)
- ・Frame Awards 2020 Longlist(オランダ)
- ・DFA Awards 2019 MERIT(香港)

《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

名 称：NIFREL(ニフレル)(館長：小畑 洋)

運 営 会 社：株式会社海遊館(大阪市港区、社長：村井 弘幸)

所 在 地：吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内

営 業 時 間：平日 10:00～18:00 土日祝 9:30～19:00 (最終入館は閉館の1時間前)
：※状況により変更する場合があります。

休 館 日：年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休館あり。

施 設 内 容：8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメント、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる(生きもの約150種・約2,000点)】
ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

交 通：大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

駐 車 場：約4,100台(EXPOCITY全体用駐車場)

